

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）：工学部

（知識・理解）

1. 工学分野とそれに関連する幅広い専門知識を有し、それらの知識や技術を十分に咀嚼し活用することのできる人物であることを学位授与の要件とする。

（技能・表現）

2. 獲得した知識や技術を様々な科学技術分野に役立てることを通して、地域や国際社会の様々な問題解決に結びつけることのできる人物であることを学位授与の要件とする。

（関心・意欲・態度）

3. 工学的課題を解決する専門的能力を有し、持続可能な社会づくりに向けてそれを地域社会や国際社会の中で積極的に生かそうとする人物であることを学位授与の要件とする。

応用化学・生命工学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

（知識・理解）

1. 化学、生物、数学、物理の各分野の基礎知識及び化学と生命工学に関する専門基礎知識を備えている。
2. 化学反応及び分子の構造変化より成り立つ化学現象を伴う工業プロセス並びに生命プロセスを原子・分子レベルで理解できる。

（思考・判断）

3. 文化・社会・自然・環境などの共通教育科目を履修し、社会における諸問題を化学と生命工学の見地から分析し、解決のための論理的な判断や提案ができる。
4. 化学と生命工学の専門分野における科目を履修し、実践的な専門知識を学び、直面する諸問題を的確に整理・解析し、解決のための正しい判断ができる。

（関心・意欲）

5. 文化・社会・自然・環境などの共通教育科目で学んだ多様な社会性、地域性を考慮しつつ、社会における諸問題を化学及び生命工学分野で修得した問題解決能力を活用して解決するように努められる。

（技能・表現）

6. 化学及び生命工学分野の演習・実験科目を履修し、化学と生命工学分野の科学技術者として必要な基本的実験技能を有する。
7. 国際共通語である英語科目及び現代社会で必須の情報に関わる科目を履修し、国際オンライン文献などの様々な情報源を利用できる。また、科学的な事象に対して、自らの思考・判断を英語を用いて論理的に表現できる。

（態度）

8. 全教育課程を通して培った幅広い人間性と化学及び生命工学分野の専門知識により、社会人として人間社会の生活環境を改善し、同時に自然との共生を図るために社会に貢献できる。

マテリアル工学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

（知識・理解）

1. 材料工学と物質科学の基本的な知識を有し、材料や物質の作製と性質の発現の仕組みについて理解している。

（思考・判断）

2. 材料工学と物質科学の知識と理論に基づいて、関連する課題を考察することができる。

（興味・関心）

3. 新しい材料や物質と新しい技術を開発することに積極的に取り組むことができる。

（技能・表現）

4. 材料や物質の作製及び性質の測定を実施することができる。

（態度）

5. 省エネルギーと環境保全に十分な配慮をすることができる。

電気電子・情報システム工学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

【電気電子工学コース】

（知識・理解）

1. 電気電子工学に関する基礎的な専門知識を備え、基礎的な原理、法則、理論を修得している。

（思考・判断）

2. 電気電子工学に関する基礎的な課題に対して、可能な理論や技術を適用することができる。

3. 電気電子工学の観点から実験データを分析し、論理的に評価や考察を行うことができる。

（技能・表現）

4. 電気電子工学分野の機器及びコンピュータを活用し、所望の機能を実現する基礎的な能力を身につけている。

5. 電気電子工学に関する技術的内容を論理的に表現する文章能力と、課題解決のために他人に説明するコミュニケーション能力を身につけている。

6. 専門分野の英語で書かれた基礎的な文献を理解できる英語能力を身につけている。

（興味・関心）

7. 電気電子工学の進展に関心を持ち、知識と実践を結びつけ主体的に学習をすることができる。

（態度）

8. 社会における電気電子工学の役割を理解し、環境や安全に対する倫理観を身につけている。

【情報システム工学コース】

（知識・理解）

1. 情報システム工学に関する基礎的な専門知識を備え、基礎的な原理、法則、理論を修得している。

(思考・判断)

2. 情報システム工学に関する基礎的な課題に対して、可能な理論や技術を適用することができる。
3. 情報システム工学の観点から実験データを分析し、論理的に評価や考察を行うことができる。

(技能・表現)

4. 情報システムを構成するハードウェアやソフトウェアの開発を行う基礎的な能力を身につけている。
5. 情報システム工学に関する技術的内容を論理的に表現する文章能力と、課題解決のために他人に説明するコミュニケーション能力を身につけている。
6. 情報システム工学に関する基礎的な英語文献を読める英語能力を身につけている。

(興味・関心)

7. 情報システム工学の進展に関心を持ち、主体的に学ぶための基礎的な能力を身につけている。

(態度)

8. 社会における情報システムの役割を理解し、技術者として社会に貢献する基礎的な能力を身につけている。

機械システム工学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

(知識・理解)

1. 工学に関する基礎的知識と、機械工学に関する専門的な知識及び技術を修得している。

(思考・判断)

2. 幅広く深い教養と総合的な判断力を身につけ、社会における科学技術者の在り方や社会への貢献について考察できる。

(関心・意欲・態度)

3. 機械工学に関する課題に関心を持ち、専門的知識を応用しながら自ら計画・実行・検討ができる。

(技能・表現)

4. 日本語と英語による論理的な表現力とコミュニケーション能力を身につけている。

社会環境工学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

(知識・理解)

1. 数学・自然科学および情報技術に関する知識を習得し、多面的な視点から考えることのできる能力を身につけている。
2. 社会環境工学の建設、環境、防災、福祉基盤工学の各専門技術に関する知識とその知識を応用する能力を身につけている。

(思考・判断)

3. 問題の本質を理解し、必要な情報を収集・分析して解決法を考える能力、および問題解決のための具体的なデザイン・計画を立て、遂行する能力を身につけている。

4. 自ら課題を発見・解決する能力および主体的・持続的に学習を行う能力を身につけている。

(関心・意欲・態度)

5. 地球環境・地域環境を理解する能力および持続可能な循環社会構築のための技術を考える能力を身につけている。

6. 科学技術が社会や自然におよぼす影響を理解して、技術者としての社会的使命・責任を認識する能力を身につけている。

(技能・表現)

7. 十分な語学力、および自国の文化・社会を学ぶとともに世界の多様な価値観を理解し、国際的に通用するコミュニケーション能力を身につけている。

8. 自分の意見や実験研究の内容・成果を論理的・客観的に表現する文章作成能力とプレゼンテーション能力を身につけている。